

都市基盤・建設

便利で住みやすい
ふるさと定住都市ひとよし



「わたしの夢」 元田 京介

(1) 快適な住宅 ・ 住環境づくり

現状と課題

市営住宅については、老朽化により、雨漏り修繕、高架水槽の交換他、壁の改修等に要する工事費が多額になるケースがあり、財政上、非常に厳しい状況にあることから、具体的な対応として緊急度に応じた改修及び建て替えが必要になっています。

なお、要改修箇所のすべての改修が完了するには長期間かかるものと予想されます。

また、市営住宅の需要はとても高い状況にあります。一部の市営住宅については、老朽化等の事由により、募集停止を検討することも避けられない状況にあり、市営住宅の建て替えについても、早急な建て替えは財政上、非常に困難になっています。

民間住宅の空き家対策については、住宅・建築物耐震改修、地域材活用についても、継続してさらなる取組を強化していく必要があります。

施策の目的

民間住宅においては、快適な住宅と住環境に配慮するとともに、安全対策を考慮し、耐震化工事等を含めたリフォーム等を促進していきます。また、地元の林業振興の一助として、地域材活用の木造住宅の建築・改築を促進するとともに、空き家対策として空き家バンク制度等を創設し、Uターン等の帰人者の受皿として活用していきます。

市営住宅については、平成 23 年度策定の「公営住宅等長寿命化計画」に基づいて、老朽化による要改修箇所を計画的に改修することによって、入居者の快適な住宅・住環境づくりに資するとともに、市営住宅の長寿命化を図っていきます。

そして、住宅・住環境づくりについては、快適性、合理性と合わせて、武家屋敷、鍛冶屋町等の歴史的役割と背景も考慮して進めていく計画です。

便利で住みやすいふるさと定住都市ひとよし

成果指標

成果指標	現在値	目標値（H27年度）
市営住宅戸数	1,127戸	現状維持
市営住宅家賃収納率	96.29%	97%
耐震改修・耐震化率	47.5%	90%
地域材木需要見込み	*	33%

詳細施策

主要な事務事業

事業概要

公営住宅の全面的・個別的改善及び建て替え	●市営住宅ストック（リフォーム）総合改善事業	市営住宅の維持修繕・建替事業
住環境の整備	●地域材活用民間木造住宅建設促進事業	地域木材を使用し、地元業者により木造住宅を建設した場合に対し、費用の一部を補助する事業
	●ユニバーサルデザイン建築物整備促進事業	特別特定建築物を対象とし、高齢者・障がい者が円滑に利用できるように改修を行う工事費に対し、費用の一部を補助する事業
	●住宅リフォーム促進事業	住宅（戸建住宅・併用住宅・分譲マンション）のリフォームを目的とした工事費に対し、費用の一部を補助する事業
	●戸建木造住宅耐震診断及び耐震改修事業	昭和56年5月31日以前の戸建木造住宅を対象とし、耐震診断及び耐震改修を行う工事費に対し、費用の一部を補助する事業
公営住宅の管理	●市営住宅管理事業	市営住宅への入退去の手續、家賃の収納及び滞納整理の事務及び軽微な修繕や樹木等の剪定を行う事業

- ・ユニバーサルデザイン…能力あるいは障がいのレベルにかかわらず、最大限可能な限り、全ての人々に利用しやすい環境と製品のデザインのこと



■市営住宅（東間団地）

(2) 地域公共交通ネットワークの強化

現状と課題

少子高齢化の進展に加え、家庭における自動車保有台数の増加等により、地方バスや鉄道といった公共交通の見直しが急務となっています。特に乗客者数の減に伴って、赤字路線等への補てんなど財政負担も年々増加しており、財政負担の軽減を図るためにも早急に効率的な路線再編を図るとともに、地域の実情に応じた交通手段の確保を図っていく必要があります。

一方、「くま川鉄道」においても利用者減に伴って、これまで経営を支えてきた基金がここ数年で枯渇する状況にまで陥っていましたが、ようやくそれに代わる補てんの仕組みが構築され、存続というレールが残されたことにより、今後、安定的な経営が行われるためにも地域との連携・支援が必要になります。

施策の目的

本市は、全国の平均をはるかに上回る高齢化の進展に伴って、高齢者を中心とした通院や買物等、交通手段を持たない方々の効率的な移動手段の確保を図っていく必要があることから、これまでの単なる公共交通ということだけでなく、地域の実情に合った地域公共交通の見直し・再構築に取り組みます。

さらに、少子化に伴う定期通学者減等の課題を抱える「くま川鉄道」においても、定期外の乗客を取り込むために観光面での利用促進にも努めてもらうとともに、地域としても未来永劫存続ができるよう支援に取り組みます。



■くま川鉄道の人気列車「KUMA 1」

便利で住みやすいふるさと定住都市ひとよし

成果指標

成果指標	現在値	目標値(H27年度)
地方バス支援(運営費補助)事業	赤字補てん額 約 5,500 万円	赤字補てん額 約 4,000 万円
くま川鉄道支援(経営安定化)事業	経営安定化補助 6,000 万円	経営安定化補助 6,000 万円

主要な事務事業	事業概要
●くま川鉄道 鉄道施設等維持管理事業	開業以来 20 数年が経過していることから、中長期的に線路設備、電気設備、駅設備等を定期的な保守管理の中で補修を実施し、安全運行管理につなげていく事業
●くま川鉄道 車両更新・観光列車化利用促進事業	少子化に伴う通学者減の影響で利用者が少なくなっていることから、車両を観光列車化することによって利用促進につなげるとともに、併せて適正な車両数での更新を行うことで、さらなる安全・安心運行を目指す事業
●路線バス見直し・地域内交通(乗合タクシー等)への再編事業	利用者減等により、路線バスの赤字分運行費の補助額が大きくなってきていることから、効率的な運行を目指すべく、地域内交通のデマンド(予約)型運行への再編を図っていく事業
●路線バス・乗合タクシー等利用促進事業(きじ馬スタンプ活用、低額フリーパス支援)	路線バスの赤字分運行費の補助額を縮小するため、きじ馬スタンプや低額のフリーパス制度を創設することで、利用促進につなげていく事業



■人吉市内を周遊する観光バス「しゅぐりっと号」

(3) 生活道路の整備と生活交通の確保

現状と課題

本市は、周辺の市町村はもとより、宮崎や鹿児島等の主要な都市を結ぶ道路交通の拠点となっています。特に、広域を結ぶ幹線道路は、地域間の交流や産業・経済活動を支える重要な社会資本基盤となっていますが、都市化や車社会の進展により、人吉インターチェンジ（ＩＣ）へのアクセス道路では、交通混雑のある区間が見られることから、利便性の高い道路網の整備が必要となっています。

施策の目的

周辺市町村を連絡する国道・県道の整備を促進するとともに、交通混雑が発生している幹線的な都市計画道路の整備を行い、交通の安全確保と円滑化を図ります。

また、市民生活に身近な道路や橋りょうの整備については、歩行者にも優しい利用しやすい環境と維持管理に努め、安全で快適な道路環境の整備を図ります。さらに、恵まれた高速交通網を活かし、本市の交通拠点性を一層高めることによって、経済基盤の強化を図ります。



■大橋

便利で住みやすいふるさと定住都市ひとよし

成果指標

成果指標	現在値	目標値（H27年度）
都市計画道路事業 改良率	49%	下林願成寺線（鬼木地区）の早期完成を目指す
道路新設改良事業 改良率	52%	安全で快適な道路整備を今後も目指す

詳細施策

主要な事務事業

事業概要

長寿命化修繕計画策定	●橋りょう補修整備事業	全橋りょう291橋の長寿命化修繕計画を策定し、従来の対処療法的な対策から予防的な修繕補強を行う事業
市道の整備	●道路新設改良事業	市民生活の根幹となる道路整備事業で、老朽化に伴う新設改良、離合箇所、側溝改修・整備を行う事業
	●道路維持修繕事業	適切な道路の維持管理業務執行のため、路面整備、安全施設整備、側溝維持管理を行う事業
幹線道路等の整備	●都市計画道路事業	交通混雑の解消、歩行者の安全通行の確保と外環状線の整備推進事業
	●スマートインター整備促進事業	高速道路の通行者及び利用者の利便性の向上、地域の活性化、物流の効率化等に寄与することを目的として、スマートICの整備を行う事業
	●国県道整備促進事業	国県道は、地域間交流の活性化や経済発展に欠かせない広域幹線道路であるため、町並みや景観に配慮した整備を促進するための事業

(4) 水と緑の環境整備

現状と課題

近年、既存のインフラの急速な老朽化が懸念されており、致命的な欠陥を招かないための予防保全対策が重要になっています。本市の都市公園も設置して 20 年から 30 年あまり経過している公園が多く、老朽化への早急な対策が必要です。

また、地球環境に対する関心や、自然・緑とのふれあいを求める市民ニーズが高まっています。

施策の目的

公園施設の長寿命化を図るため、計画的な改築・更新に取り組みます。特に、石野公園は、遊具の整備や施設の改築を行い、観光部門と協力して活性化を図っていきます。さらに、都市緑地法の規定に基づき、緑の基本計画を策定することによって、都市公園の整備、緑地の保全及び推進を総合的かつ計画的に図っていきます。また、街路樹を外来種から在来種に転換し、安全・安心な歩道空間を創造するとともに、相良 700 年の歴史文化にふさわしい道路環境を目指します。

・緑の基本計画…市町村が策定する、樹林地、草地、水辺地など都市における緑地の適正な保全と緑化の推進方策に関する目標や講ずる施策について定めるマスタープラン



■石野公園クラフトパーク

便利で住みやすいふるさと定住都市ひとよし

成果指標

成果指標	現在値	目標値（H27年度）
緑の基本計画書の策定	策定予定	H25年度完了
村山公園施設改築	一部改築・更新予定	H26年度完了
石野公園施設改築	改築計画策定中	施設の整備完了に向け事業実施中
ナンキンハゼ 262 本を 在来種 130 本程度に転換	0 本	歩道整備により随時樹種転換予定
その他の都市公園施設改築等	*	施設の整備完了に向け事業実施中

詳細施策	主要な事務事業	事業概要
公園施設長寿命化計画策定	●石野公園活性化事業	観光部門と協力して石野公園の活性化を図る事業
	●村山公園整備事業	村山公園施設の長寿命化対策や施設の改築・更新をする事業
	●都市公園整備事業	都市公園施設の長寿命化対策や計画的な施設の改築・更新をする事業
都市周辺のみどりの保全	●緑の基本計画策定事業	都市緑地法に基づき、市の総合的な緑に関するマスタープランを策定する事業
歩道空間の整備	●街路樹樹種転換事業	既存の外来種の樹木を在来種の街路樹に植え替えする事業

(5) 魅力的な市街地の形成

現状と課題

景観とは、建物、山、川、道路といった見た目の景観だけではなく、歴史、伝統、文化や日々の暮らし等が一体となって形作られるものであり、そのまちの個性そのものといえます。

本市は、平野部から山間部まで変化に富んだ自然地形や、数多くの歴史的・文化的景観を有する一方で、次々と変わる都市的景観等、様々な顔を持っています。そのため、地域の個性や特色を活かした、人吉景観形成を進めていく必要があります。

さらに、多くの市民が愛着と誇りを感じるような、魅力ある人吉の景観を形成していくため、景観に対する市民の理解と関心を高めるとともに、市民と行政が一体となった取組を展開していく必要があります。

施策の目的

景観計画と景観条例に基づき、景観重点地区や景観重要建造物、景観重要樹木の指定を行います。また、建築等のデザイン・色彩や屋外広告物等に対する適切な景観規制を徹底するなど、「昭和以前の街割りの風情と都市づくり」人吉にふさわしい景観形成に努めます。

さらに、地域に愛着を持ち、美しく心地よい景観を守り育てようとする市民の活動を支援することによって、人吉市民として誇りうる美しく豊かな景観を市域全体で実現していきます。

- ・景観計画…良好な景観形成を図るため、景観法に基づいて自治体が策定する計画
- ・景観条例…良好な都市景観を形成することを目的とする条例。景観行政団体である地方公共団体は条例で景観問題に対して大きな役割を果たすことが可能になる
- ・景観重点地区…一般の区域よりも重点的に景観の整備・保全を図るために、景観計画において指定する地区のこと

便利で住みやすいふるさと定住都市ひとよし

成果指標

成果指標	現在値	目標値（H27年度）
人吉市景観計画の策定	*	完成

詳細施策	主要な事務事業	事業概要
景観形成の推進	●景観計画策定・景観条例施行事業	景観行政団体に移行して、景観の計画（景観重点地区、景観重要建造物、景観重要樹木の指定）や景観条例（建築物等のデザイン、色彩、屋外広告物等）等適切な景観規制を策定する事業
	●鍛冶屋町通り街なみ環境整備事業	鍛冶屋町通りの昔の風情を活かして、住民と一緒に景観整備を進め、魅力ある賑わいの街を創り出す事業
	●青井阿蘇神社周辺景観地区計画策定事業	青井阿蘇神社を中心とした地区の景観保全を行い、周辺地区にふさわしい、歴史と文化を醸し出す景観の計画的整備と秩序ある市街地の形成を図る事業
市街地の整備	●中心市街地活性化事業	中心市街地の観光客・商業客誘致による賑わい創出、介護老人施設・マンション誘致による居住人口の増加を図る事業
	●昭和の人吉温泉郷、街並みの復活事業（人吉七町）	昭和をテーマとした公衆温泉及び空き店舗の活用による賑わい創出とその修景事業

・景観行政団体…景観法により定義される景観行政を司る行政機構。景観法に基づいた項目に該当する区域に景観計画を定めることができる



■昔の風情が残る鍛冶屋町通り

「十年後の人吉」

佐藤 晴海

今から100年前、臼野熊蔵が空を飛びました。そして、今から10年後。2021年。人吉の空は、どうなっているんでしょうか。

人吉の町を歩いていくと、電話ボックスのような箱があちこちにあります。その箱の中に老若男女、おしゃべりをしたり、携帯を見たりして入っていくのです。箱は人が入り終わるとウインと空に向かつてのぼっていきます。チーンと軽やか音とともに扉が開き、箱からアナウンス音。「空街でございます。」

箱から1歩出ると、赤や黄のレンガ風のタイルの床。上から差し込む太陽の光が広場にある大きな樹木を通して広場にいる人々を照らしているのです。

空街は、大きな飛行機の中になります。だけど、この飛行機は移動はするのですが、機体はあまり揺れず、ゆっくりと飛行するものです。飛行機の中は、1階、2階、とそれぞれ階があります。洋服店、公園、畑など種類はバラバラです。人々はそこで買い物をしたり、公園で遊んだり、畑で作物を育てたりとゆっくり時間は流れていきます。飛行機はバスのようにルートがあつて、途中で止まります。なので人々はのりばにいつエレベーターを通じて空街に行きます。夏は、屋根やベンチなどから霧がでてきたり、冬は日光を利用して夏は涼しく冬は暖かくしてあります。人々は、「ここで仕事をしたり、思い思いの時間をすごして、地上の家に帰っていきます。」

空街がつくる飛行機雲が10年後の人吉の空に浮びます。100年前も今も10年後もそして、ずっと先も人々は空に夢を追いかけて飛んでいくんだと思います。だけど、変わらないのは、この人吉の人々の笑顔とこの希望に満ちた青い空だと私は思い、上を向いて空と太陽に手のひらをすかしてみるのがです。